

棒ラーメンで広く知られる(株)マルタイが、自動化による生産効率化、環境負荷軽減、将来を見据えた生産基盤整備などを主目的として、佐賀県唐津市に新たな製造工場を建設。1日最大20万食の生産能力を持つ新工場内には、5000KのLED照明器具による清潔感あふれる照明環境が広がっています。



「笑顔と幸せを食卓に」を経営理念に掲げるインスタント麺メーカー(株)マルタイが、福岡工場、北波多工場につづく新たな製造拠点を建設しました。生産効率化を実現する自動化技術とロボット技術、将来のライン増設も想定したスペース設計、環境負荷を低減する省エネ設備の採用など、数多くの最新技術が導入された食品工場です。



【物件概要】  
所在地：佐賀県唐津市石志 4100-1  
規模・構造：鉄骨造 2階建  
敷地面積：約25,000㎡  
延床面積：約7,300㎡  
施工：(株)マルタイ  
設計・施工：大成建設(株)  
竣工：2022年3月



製麺室 6,900lmタイプのLEDベースライト①を採用。

### 製造エリアの照明環境を、5000KのLEDベースライトTENQOOシリーズを中心に創出。

新佐賀工場は、食品安全マネジメントシステムの国際規格FSSC22000の認証取得を目指す工場として設計され、HACCPにも対応。延床面積約7,300㎡の建屋内は、将来段階的に設備を増設できるよう余裕を持たせた空間が広がり、照明器具には環境への負荷が小さいLED照明器具が採用されています。

天井も壁も清潔感ある白で統一された製造エリア内は、衛生面に最大限の注意が払われ、調合や製麺、乾燥といった主要室から用具置場までスペースが細かく仕切られています。作業スペースは500ルクス、

事務スペースは750ルクス、その他50~300ルクスというように各スペースは用途に合わせて目標照度が決められ、照明器具には主にLEDベースライトが採用されました。

天井高さ4mの結束包装室には、6,900lmタイプのLEDベースライトを80台採用し500ルクスを確保。包装ライン付近にはハイパワータイプを16台配置し、作業が確認しやすい明るさを実現。その他の工程でも、光色5000K、Ra83のLEDベースライトが多用され、製品を確認しやすい照明環境が創り出されています。



結束包装室の照明風景 白色系の内装と整列配置された昼白色のTENQOOシリーズ一般タイプ6,900lmタイプ①により、清潔感ある空間を創出。



結束包装室 包装工程付近には12,000lmタイプのハイパワー器具②を採用しより高い照度を確保。



サイロ室 5,200lmタイプのLEDベースライト③を採用。



製品倉庫 高さ6mの天井面にLEDベースライト①35台を整列配置。



入出荷室 イエロー光LEDパー低誘虫タイプ④を7灯2列でライン状に配置。



TENQOOシリーズハイパワー器具 40タイプ直付形②



トラックヤード イエロー光LEDパーの低誘虫タイプ④を21台採用。



エントランス前 5000Kの軒下用LEDダウンライト⑤を8台採用。

主な掲載器具一覧		器具名(品種名)	形名	台数	備考
屋内	①	LEDベースライト TENQOOシリーズ 40タイプ直付形 W120一般タイプ 6,900lmタイプ	LEKT412693N-LS9	264	消費電力：43.0W
	②	LEDベースライト TENQOOシリーズ ハイパワー器具 40タイプ直付形 W230ハイパワー 12,000lmタイプ	LEET-42301T-LS9+LEEM-41203N-01	20	消費電力：68.6W
	③	LEDベースライト TENQOOシリーズ 40タイプ直付形 W120一般タイプ 5,200lmタイプ	LEKT412523N-LS9	53	消費電力：32.5W
	④	LEDベースライト TENQOOシリーズ イエロー光 LEDパー低誘虫用 40タイプ直付形 W120	LEET-41204W+LEEM-40204Y-WP-LS9	68	消費電力：20.3W
	⑤	LEDユニット交換形ダウンライト 軒下用φ150広角高効率タイプ2500シリーズ	LEKD253915N-LS9	8	消費電力：17.1W